



▲e-menuのタッチパネルメニュー
一枚、メニューもデジタル
メニューで表示

ここに注目

e-menu

(アスカティースリー株式会社/東京/千代田区)

居酒屋経営のコスト削減に 貢献するタッチパネル オーダーシステム

接客の進化、サービス向上の必要性の認識が、定上げを前提として進められていくことは困難な状況だ。いかに経営を効率化しコスト削減を進めていくかが、大きな課題となっている。こうした背景から、ピークタイムを多く含む人員で運営したり、メニューを柔軟に調整して客数の増減を上げるといったよりフレキシブルな働き方を実現しているのが、セルフオーダー・エントリー・システム「e-menu」である。

同システムは、お客様がタッチパネル上で注文されたメニューの準備状況、欲しいドリンクや料理を準備して注文ボタンを押すと、オーダーのワークが厨房に送信されるという仕組み。タッチパネルの画面で、店舗のすべての注文や在庫状況をリアルタイムで把握

することができ、業務効率を向上させることができる。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している。

「スタッフが客席まで注文を取りに行く必要がなくなるので、スピーディにメニューを提示できる。その分サービスにも注力することでお客様はまとのコミュニケーションが深まり、顧客満足度の向上が期待される」

することができると、

「注文ボタンを押せば、食材や調理方法のこだわりなどが表示される。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している」

「スタッフが客席まで注文を取りに行く必要がなくなるので、スピーディにメニューを提示できる。その分サービスにも注力することでお客様はまとのコミュニケーションが深まり、顧客満足度の向上が期待される」

「注文ボタンを押せば、食材や調理方法のこだわりなどが表示される。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している」



▲タッチパネルメニューの注文画面
▲タッチパネルメニューの注文画面

お客さまとのコミュニケーションを 深めるツール



アスカティースリー株式会社
代表取締役社長
小林 俊雄

e-menuをサービス向上のために活用できるかは、使う側のマネジメントが大きく影響します。すべてをシステム任せにしては、お客様に満足していただくことはできません。

タッチパネルを使った新しいシステムが入ったことをきっかけにして、その段階でお客様とのコミュニケーションを深めていく心構えが必要です。

当社では「e-menu」を、接客サービスをサポートするシステムとして提供しています。

「注文ボタンを押せば、食材や調理方法のこだわりなどが表示される。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している」

「注文ボタンを押せば、食材や調理方法のこだわりなどが表示される。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している」

「注文ボタンを押せば、食材や調理方法のこだわりなどが表示される。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している」

「注文ボタンを押せば、食材や調理方法のこだわりなどが表示される。また、注文した合計金額が即時に分かり、領収書算の準備も簡便化している」

アスカティースリー株式会社
〒115-0041 東京都千代田区
文京区本町1-1-1 3階309号
新ビル5階
TEL:03-5257-1700
FAX:03-5257-1700